



期限切れのデバイス証明書

- [期限切れのデバイス証明書（1 ページ）](#)

期限切れのデバイス証明書

このアラームは、モニター対象デバイスの登録に使用された証明書の有効期限が切れた場合にトリガーされます。アラームをクリアするには、新しい登録証明書を生成し、UI で確認して受け入れます。このアラームを設定するには、次の手順を実行します。

手順

- ステップ1 メインウィンドウで、 > [設定（Configure）] > [ポリシー（Policies）] の順にクリックします。
- ステップ2 [ポリシーを追加（Add Policy）] をクリックします。
- ステップ3 [名前（Name）] フィールドでポリシー名を入力します。
- ステップ4 [トリガー（Triggers）] で、[ルールを追加（Add Rules）] をクリックします。
- ステップ5 [期限切れのデバイス証明書（Expired Device Certificate）] をクリックします。
- ステップ6 [次へ（Next）] をクリックします。
- ステップ7 デフォルトでは、ルールが有効になっています。ルールをまだ使用しない場合は、スイッチを [無効（DISABLED）] に切り替えます。
- ステップ8 [重大度（Severity）] ドロップダウンリストで、このアラームに定義する重大度を選択します。
- ステップ9 その他の必要なインターフェイスおよびエンドポイント通知の設定を行い、[保存（Save）] をクリックします。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。